

社会福祉分野「海外助成」の決定

ASEAN加盟国の3団体に、合計211万円を助成

株式会社損害保険ジャパン（社長 櫻田謙悟）が出捐している公益財団法人損保ジャパン記念財団（理事長 佐藤正敏）は、海外における社会福祉の向上を目的に「海外助成」を実施しています。

このたび、ASEAN加盟国で社会福祉活動をする非営利団体を対象に募集を行い、3団体、合計211万円の助成を決定しました。2012年3月末までに現地で贈呈式を開催する予定です。

1. 「海外助成」について

損保ジャパン記念財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、昨年に引き続き、「海外助成」を実施します。

当助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦にもとづき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）となっています。

2. 助成先について

選考委員会で厳正な審査を行った結果、マレーシア、タイ、フィリピンに本部を置く3つの非営利団体に合計211万円の助成を決定しました。詳細は以下のとおりです。

損保ジャパン現地法人により、各助成先で2012年3月末までに贈呈式を開催する予定です。

国	団体名	助成金の使途	助成金額 (予定)
マレーシア	Beautiful Gate Foundation For The Disabled	身体障害者の就労支援活動のためのWeb 開発・維持および開発したサイトの普及 活動費。	44万円
タイ	Foundation for Children with Disabilities	脳性まひの障害者のリハビリテーションや 学習支援を目的とする特別仕様のパソコン 機材などの購入費。	100万円
フィリピン	St. Francis School - VSA arts Philippines, Inc	聴覚障害のある子供の生涯にわたる生活 向上を目指すプログラムのなかで、新生児 の聴力検査に使用する耳音響放射検査装置 の購入費。	67万円

【ご参考】

損保ジャパン記念財団は、1977年10月1日、安田火災海上保険株式会社（現：株式会社損害保険ジャパン）の出捐により、同社の社会貢献活動の一翼を担うものとして設立されました。損保ジャパン記念財団の主な活動としては、本件のほか、社会福祉団体に対するNPO法人設立資金助成、自動車購入費助成、わが国における優れた社会福祉学術文献を表彰する「損保ジャパン記念財団賞」、および社会福祉・社会保険・損害保険に関する研究助成や研究会、講演会の開催などがあります。

以上